

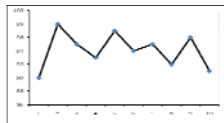
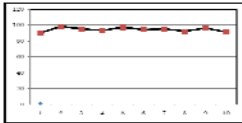
なんだ・かんだ

◆ 今年の漢字は「変」 ◆

毎年清水寺で発表される、漢字は昨年は「偽」の文字でした。食の偽装に始まって、年金記録や政治資金をめぐる「偽り」。あー、あれから1年経つのかと思いつつ、「今年の漢字」はと見てみると、「変」という字でした。アメリカ大統領選で大勝したオバマ氏が唱えたのが「CHANGE・変革」でした。また、日本の総理大臣が「またまた変わった」こと、株価暴落や円高ドル安等経済の変化、地球温暖化の深刻化等の気候異変、スポーツ・科学分野での日本人の活躍に表れた時代の変化等、良くも悪くも変化の多かった一年を象徴した一文字だそうです。

特に経済の変化は急激にきました。昨年末からのサブプライムローン問題が騒がれていましたが、この数ヶ月の落ち込みはすごいモノがあります。9月の半ばにリーマンブラザーズが倒産して以来、文字通り坂道を転がるが如き急落で現在に至っており、未だ底が見えない状態です。

この変化の原因の一つに、マスコミが必要以上に騒ぎすぎている事があるように思っています。



例えば、上の折れ線グラフは、両方とも左から90・98・95・93・97・・・と全く同じ数字の変化をグラフにしたモノです。違いは、左はY軸の最小が0で最大が120。右は最小が86で最大が100。全く違うモノになってしまいます。表現の仕方です。小さな変化も、さも大きな変化に見えてしまうのです。また、政治家等の言動も全文の内的一部分だけを取り上げて、問題発言に仕立てて報道することが良くあるように思います。より衝撃的な表現をすることにより、発行部数や視聴率が上がるのでしょうか。毎日「悪い・悪い」とマイナスの言葉ばかり書き立てられると、人間はマイナス思考になって悪い方へ行ってしまう、消費者も経営者もマインドが下がってしまいます。ここらで一つ、全世界の新聞・テレビ・ラジオで「景気が底打ち、クリスマス商戦大賑わい」なんてニュースを流したら、きっとプラス思考になって、消費や投資は回復へ向かうのではないのでしょうか。

それは無理にしても、もう少し節度ある情報の伝え方をして欲しいモノです。また、我々も与えられる情報をそのまま受け取るのではなく、しっかり分析して理解するようにしなければならぬと思います。非常に難しいことですが、

「変」

メリークリスマス・一年ありがとございました
早いもので、冬半も過ぎクリスマスを迎え、今年も終わりが近づいてきました。この冬半は、古来新年の起点として考えられていたそうです。というのも、冬半は一年で最も日が短く、この日を境に昼間の時間が延びていくからです。
今年後半から急激に世界経済が悪化し、どんどん暗くなって来た様に思えます。暗い夜の時間が長くなり寒い冬へ入り込んでいる様な感じですね。経済も冬半を境に暗い夜の時間が短くなり、明るい暖かな昼間の時間が長くなって欲しいモノです。
さて、この「契通信」も創刊号から何とか一月も休まずに毎月発行して早くも三年が経ちました。発行当初はどれだけの方が読んでくれるのかな?と思いつつ書いていきましたが、多くの方から感想や励ましのお言葉を頂き、続けていくことが出来ました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。
今年一年誠にありがとございました。
来年も引き続き宜しくお願い申し上げます。皆様におかれましてはどうぞ良いお年をお迎え下さい。

代表取締役 服部 敏一郎

社員紹介

● 村田 拓也 ●

今回は、営業グループの村田拓也の自己紹介です。

入社5年目の村田と申します。年男の36歳、5月に念願のマイホームも建ち、妻と2人の娘の4人家族で賑やかにやっております。

前職は某外資系保険会社に勤務しており、毎日小田原市まで1時間半掛けて通勤しておりました。現在では自転車10分の通勤です。毎朝の起床が大変楽になりました。

趣味といっても20代独身の頃とは違い、殆ど今は続いておりませんが、小説だけは読む様にしています。最近では東野圭吾氏の作品をよく読んでいます。これまで一番沢山読んだのは、山崎豊子です。中でも「不毛地帯」が最も印象に残っており、主人公が部下に「目の小さな結果に一喜一憂しては、大局の本質を見失う！」と言う下りがあり、私が生まれる前の作品ですが大切な事は今も昔も変わらないと考えさせられました。

仕事では営業部に籍を置いております。昨今、殆どの商品が急激に価格が変化してしまう為、在庫の確保・価格改定のお願ひ等々の対応に日々追われている状況です。

お客様にできるだけご迷惑の掛からぬ様、より安価でより付加価値の高い商品を御提案していきたいと思っております。



■ 年末年始の休暇 ■

本年は12月27日まで営業させていただきます。

年末年始休暇：12月28日(日)から1月4日(日)まで

8日間とさせていただきます。今年も曜日の巡りが良く長い休みとなりました。新年は1月5日(月)より通常営業させていただきますが、メーカー及び運送便の都合により、正常に稼働できるのは1月6日・7日当たりになると思っております。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/